９月定例会の一般質問

議案以外の市政全般に関する質問と答弁の一部を紹介します。 発言項目一覧の太字は、ここで紹介する質問を含む項目です。

議員顔写真の下にある二次元コードを読み込むと
その議員の全ての質問と答弁の模様をYouTubeで見ることができます。



録画配信をホームページでご覧になれます！
市議会HP
議会中継
＞本会議録画配信

プレミアム付商品券

沖本高博（東区）
自民党・市民クラブ



問 市民からのさまざまな意見を受け、申込期間の延長や、周知・広報などの工夫や改善が図られるとともに、５４００を超える加盟店により、商品券を利用しやすい環境が整えられてきた。最終的な申込者数は何名で、その結果を市としてどのように受け止めているのか。

答 最終的な申込者数は電子商品券が約34万人、紙商品券が約49万人の計約83万人。本事業に賛同してもらい、市民総数の約7割に相当する人に申し込んでもらえた。このことは、共助の精神が広く行き渡ったことの証しと受け止め、大切にしていきたいと考えている。【経済観光局】



発言項目一覧

- **広島市プレミアム付商品券発行事業の現状認識と今後の対応**
- 広島広域都市圏地域共通ポイント「としポ」の利用促進とサービス拡充
- 契約
- 新アリーナ建設を見据えたエキキタ地区周辺のまちづくりの展望

「もの忘れ検診」の導入を

幸城麗子（南区）
公明党



問 認知症支援では、早期発見・早期診断・早期対応が重要である。身近な医療機関で気軽に受けられる「もの忘れ検診」を導入し、認知機能の低下が疑われる人を医療や支援へ自然につなげる取り組みを検討してはどうかと考えるが、本市の見解は。

答「もの忘れ検診」は、認知症等の早期発見につながる可能性のある取り組みの一つと考えられる一方、認知症予防は全国的な視点で対処すべき課題であることから、他の政令指定都市と共同で国に対し、認知症検診の制度化の検討を要望している。本市としては、国の動向を注視しつつ、引き続き、認知症初期集中支援推進事業などの取り組みを着実に進め、早期発見・早期診断・早期対応につなげていきたい。【健康福祉局】



発言項目一覧

- 次代を担う若者に対する平和の取組
- 健康寿命延伸に向けた取組
- **認知症支援**
- 比治山スカイウォーク

残せ！宇品地域の医療

有田優子（南区）
市民連合・市民の声



問 県立広島病院が広島駅北口に完成する新病院へ移転した後、宇品地域周辺における医療体制の維持はどのようにするのか。地域の人の思いにどのように配慮し、計画しているのか。本市の明確な所見を問う。

答 県では、跡地活用の方向性について、地域を支えるための医療提供体制の在り方やその整備方策の検討を進め、医療関係者や民間事業者等との対話を重ねている。本市としては、周辺地域の人が不安を感じていることは十分に理解しており、引き続き、県の検討状況を注視し、本市も参加する新病院開設準備委員会の場を活用するなどして、必要な医療提供体制を確保するよう、県に働き掛けていく。【健康福祉局保健医療担当】



発言項目一覧

- 平和へのとりくみ
- 黄金山の防空壕跡地
- **県立広島病院**

プレミアム付商品券、反省を

中村孝江（安佐南区）
日本共産党



問 市は物価高騰対策として、現金給付ではなく、支援が必要な人ほど届かないような不公平なプレミアム付商品券事業を選択した。そのことにより、３割の市民が物価高に対する生活支援を受けられなかったが、反省の意思はあるか。

答 市民総数の約７割に相当する人にプレミアム付商品券を申し込んでもらったというその事実は、この地域に共助の精神が広く行き渡ったことの証しであると受け止め、大切にしていきたいと考えている。今後は、効果検証をしっかりとやっていく必要があるとも考えている。【経済観光局】



発言項目一覧

- 災害対策
- 公共施設の整備
- 被爆81年を迎えた広島市の平和行政
- 地域経済と市民生活を守る取り組み
- 生活保護費の追加給付
- **広島市プレミアム付商品券**

猛暑からこどもを守れ！

森畠秀治（東区）
ひろしま清風会



問 厳しい暑さの中、登下校時の安全確保のため、こどもたちが途中で休憩や水分補給できる環境を整えることも重要だ。通学路周辺の公共施設等を含め、体調不良を感じた際に、一時的に休憩できる場所を確保する仕組みを検討してはどうか。

答 公民館や図書館などは「こども110番の家」として登録されており、熱中症などの体調不良で立ち寄る場合でも、思いやりを持ち接してもらうようお願いしている。これらの施設が活用できることを改めて学校へ周知した上で、各学校に、地域の実情に応じた登下校中の熱中症対策に取り組むよう働き掛けるとともに、取り組み状況等を把握、共有するなどし、児童生徒が安全に登下校できるよう努める。【教育委員会】



発言項目一覧

- 住み続けたいと思えるまちづくり
- 有害鳥獣対策
- 高齢者の終活支援
- **猛暑時における児童生徒の登下校の安全確保**

災害避難者把握をデジタル化へ！

福田心平（西区）
広島維新の会



問 災害発生時の車中泊や在宅避難では、行政が避難者の居場所や必要な物資を把握しにくいことが課題である。多くの人がスマートフォンを持つ現在、インターネットを活用し、避難者自身が居場所や必要な支援を登録できる、行政との双方向の情報共有の仕組みを構築できないか。

答 現在本市では、ホームページや避難誘導アプリ等インターネットを活用し、災害時に各種支援情報を発信している。国の手引きでは、車中泊避難者等の状況把握にはデジタル技術の利活用が効果的と示されており、今後は、令和８年熊本地震等の災害対応に係る課題や国の動向を踏まえつつ、被災者と双方向で情報共有できる仕組みについて検討する。【危機管理室】

発言項目一覧

- **防災**
- 離婚後の共同親権制度の施行に伴う本市の対応
- 放課後児童クラブにおける発達特性のある子どもへの支援